

ガスバーナー溶断作業の安全

—— 見えない火種が**重大災害**を招く ——

♪ 緊張感のあるBGM

解体現場 朝礼

+ 安全第一

- ・ 指差し呼称の徹底
- ・ 危険予知の実践
- ・ ルールの遵守
- ・ 仲間の安全確認

おはようございます！
今日も一日、ケガなく
安全に作業を行いましょう！

本日の作業は、
鉄骨の**ガスバーナー**
溶断作業を
行います。

溶断作業は
一瞬の油断が
命取りになる！

“大丈夫だろう”は
絶対に禁物だ！

ガスバーナー溶断の準備

火気厳禁

整理整頓
換気確認
消火器確認

酸素ガス

アセチレンガス

準備のポイント

- ✓ ボンベの固定確認
- ✓ ホースの接続・漏れ確認
- ✓ 周囲の可燃物撤去
- ✓ 消火器の配置・点検

壁の中・床下・天井裏に潜む危険

壁の中に残った
木材、断熱材、
配線の被覆材など...

見えない場所の可燃物に
火が回り、**火災・爆発**などの
重大災害につながる！

✓ 作業前チェック

ガスバーナー作業は、準備が安全の第一歩！

1 ガスボンベ固定

酸素ボンベ、アセチレンボンベを
しっかり固定し、転倒防止を徹底する。



ボンベ固定
ヨシ!



2 ホース点検

ホースの傷・ひび割れ・つぶれ、
接続部のゆるみや漏れがないか確認する。



ホース
異常なし!



漏れ確認

石けん水をつけて
泡が出ないことを確認!

3 逆火防止器

逆火防止器が正しく取付けられているか、
破損や動作不良がないか確認する。



逆火防止器
ヨシ!



4 消火器

作業場所の近くに、使用できる
消火器を設置する。



消火器

使用方法
① 安全ピンを抜く
② ホースを火元に向ける
③ レバーを強く握る

消火器
配置完了!



5 火気監視員

火気監視員を配置し、火気作業中は常に
監視・連絡がとれる体制を確保する。



火気作業中
立入禁止

火気監視、
配置完了!



チェック項目は
すべて『**ヨシ!**』を
確認してから
作業を開始しよう!

作業前チェックリスト

- ☒ 1. ガスボンベ固定
- ☒ 2. ホース点検
- ☒ 3. 逆火防止器
- ☒ 4. 消火器
- ☒ 5. 火気監視員

見えない場所が最も危険

ガスバーナーで
鉄骨を切断中…

壁内部に
黄色いスタイロフォームが
残っている

作業員には
見えていない

1 最初は小さな煙

2 数秒後に
急激に延焼

3 壁内・天井裏に
黒煙と炎が拡大

4 一気に火が回り
全体が炎に包まれる



断熱材は
見えない場所で
一度燃えると
急速に延焼します

見えない場所が最も危険



正しい手順

手順を守れば、
安全にガス溶断作業ができる！



1 壁を開口

計画した
場所を正確に
開口する！



2 内部確認

ライトで
内部を確認！



3 断熱材の確認

発泡スチロール
などの断熱材を
発見！

このまま
溶断は絶対に
NG！



4 断熱材撤去

断熱材を
確実に撤去！



5 火気監視員配置・消火器設置

火気監視員を
配置し、
消火器を
設置！

火気監視中



6 確認後に溶断開始

すべての
確認が終わって
から溶断開始！



見えない火種を見逃さない

火気作業前の確認が仲間と現場を守る

シヨキタ安全ルール

— 作業終了までが安全 —

A 溶断作業は 終業1時間前には終了



チェックポイント

- ☒ 作業終了時刻を事前に確認
- ☒ 次の作業に余裕を持つ
- ☒ 時間を守ることが安全の第一歩

B 溶断後の周辺に 散水を徹底



チェックポイント

- ☒ 溶断箇所の周辺を広く散水
- ☒ 床下・壁裏・天井裏も忘れずに
- ☒ 水がしみ込むまでしっかり実施

C 消火確認時間は 1時間



チェックポイント

- ☒ 消火確認は1時間必ず実施
- ☒ 箇所を変えて繰り返し確認
- ☒ 異常があればすぐ報告・対応

エンディング

見えない**火種**を見逃さない
火気作業前の**確認**が仲間と現場を守る



無事故・無災害で今日も家族のもとへ